

長崎県日中親善協議会

NEWS INFORMATION TOPICS COMMUNICATION

NEWS

第

56

卷

発行/2004(平成16年)7.12

長崎県日中親善協議会



写真 麗江「玉泉公園」

長崎県日中親善協議会設立30周年記念訪中

平成15年11月14日～18日 雲南省 麗江

01

長崎県日中親善協議会 設立30周年記念講演、 記念式典・パーティ

長崎県日中親善協議会設立30周年記念式典・パーティ



長崎県日中親善協議会設立30周年を祝すとともに、同協議会の今後ますますの発展と中国とのさらなる友好交流の促進を期すことを目的に、10月16日記念式典を、長崎市内のホテルにて行いました。式典に先立ち同ホテル内にて、中華人民共和国駐日本国大使館公使 程永華様によるテーマ「中日関係と中国事情」で記念講演を行って頂き、式典には、王 昆 中華人民共和国駐長崎総領事をはじめ、関係者約140人が節目の年を祝いました。

協議会設立30周年記念講演



長崎県日中親善協議会 30周年記念誌の発行

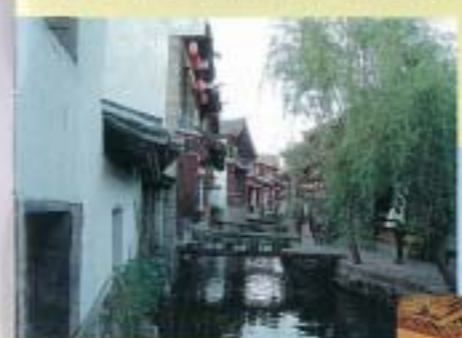
協議会創立から今日までの30年間の活動状況をまとめた記念誌の発行

長崎県日中親善協議会30周年記念訪中団



長崎県日中親善協議会は、昭和48年（1973年）5月の設立以来、長崎県と中国との友好親善・交流の推進に積極的に努めてきましたが、平成15年（2003年）は、設立30周年という記念すべき年にあたることから、県民の皆様の参加を得て30周年記念訪中団を派遣致しました。訪中では、昆明市及び麗江視察の外、雲南民族大学での少数民族出身の学生と日本人留学生との交流会や雲南省外事弁公室・対外友好協会・文化団体代表者との懇談会、また30周年記念植樹を行って参りました。

主催 長崎県日中親善協議会（会長：金子原二郎）
派遣期間 平成15年11月14日（金）から11月18日（火）
訪問地 中華人民共和国 雲南省（昆明市、麗江）
団長 松藤 悟可 長崎県日中親善協議会副会長
（松藤商事株式会社取締役社長）
記念植樹 雲南省外事弁公室の庭へ4本の銀杏の木を植樹





平成15年度中国語講座閉講式

平成15年度の中国語講座閉講式は、3月18日(木)長崎65名、3月16日(火)佐世保47名へ修了書を授与いたしました。

平成13年4月に着任いたしました趙 洪地、劉 欣河先生は、2年の任期を終え帰国されました。2年間の間には、中国語の講師の他、各種代表団の通訳、また翻訳、高等学校の中国語の指導など多方面にわたりご活躍していただきました。また3月には、講座研修訪中の事務局として講座の皆さんとの訪中がお二人の印象深い出来事でした。趙 洪地先生、劉 欣河先生、2年間お世話になりました。お二人の今後のご活躍を期待しております。

平成16年度中国語講座開講式

平成16年5月17日(月)長崎、5月18日(火)佐世保において、今年で25回目を迎える中国語講座を開講致しました。今年度は、中級担当が金 鏡玉先生(県国際課)、そして佐世保(初級、中級、初中級)を含む長崎初級(入門・基礎)、上級の担当が王 琦先生(県日中親善協議会)です。お二人とも若くて美人の先生です。

受講生も高校生から80歳以上の方まで一緒に講座を楽しく受講しています。

皆様来永くよろしくお願いいたします。なお、受講ご希望の方も随時募集しておりますので、お気軽にお電話下さい。



金 鏡玉先生

王 琦先生

第30回中国人墓地清掃

平成15年9月23日(火)、お天気にも恵まれた彼岸の中、長崎市曙町の稲佐国際墓地にて第30回目の墓地清掃が行われました。

今回は、早めに来て下さっていた方々が祭壇前の広場の雑草を墓地清掃が始まる前にきれいに刈って下さいました。また事務局でも年々増えているボランティアの焼香時間をなるべく早くしていただけるよう、焼香台を増やしました。

毎年多くの方々のご協力により中国人墓地清掃もお彼岸の大事な行事となりました。これからも異国の地に永眠されている方々に対する供養のため、中国人墓地清掃を続けていきたいと思っております。

どうぞ皆様のご協力を今後ともよろしくお願い申し上げます。

協力団体

中華人民共和国駐長崎総領事館、長崎華僑協会、中国東方航空長崎支店、九州青年の船連合会OB、長崎県地域婦人団体連絡協議会、長崎青年会議所、長崎女子商業高等学校、長崎東ロータリークラブ、長崎中央ロータリークラブ、九州電力長崎支店、三菱電機長崎電力・社会システム事業所、長崎ヤクルト隊、長崎県、長崎市、長崎県日中親善協議会、留学生、研修員、その他



第7回中国語講座研修訪中国

平成16年3月12日(金)から3月15日(月)の3泊4日の語学研修を行って参りました。団員は23名で、上海市、北京市と訪問致しました。

まず、上海市内の甘泉外国語中学にて初級、中級に別れ中国語の授業を受け、その後日本語学科の学生の皆さんとの日本語、中国語を交えたおしゃべり交流と夕食会を楽しみました。翌日からは、北京へと移動して市内視察を行いました。



今年で24回目を迎えます長崎県中国語コンクールを平成16年3月6日(土)、長崎原爆資料館ホールにおいて開催致しました。

出場者数38名の内、上級の部最優秀賞者は、大村市在住の中村宏昭さんでした。初級の部は、佐世保市在住の川久保 瞳さんでした。

アトラクションでは、長崎・佐世保の受講生とそれぞれの講師の先生も交え合唱を行いました。



第24回長崎県中国語コンクール入賞者

- 最優秀賞 上級 中村 宏昭 (大村市)
- 初級 川久保 瞳 (佐世保市)
- 優秀賞 上級 伊藤 亨 (長崎市)
- 上級 都市愛友美 (佐世保市)
- 初級 平 哲也 (佐世保市)
- 初級 横尾 成美 (北高来郡)
- 30周年記念賞
- 初級 達 聖月 (長崎市)
- 特別賞 初級 在尚徳太郎 (佐世保市)
- 努力賞 上級 田中かおり (長崎市)
- 上級 堀川千重美 (諫早市)
- 初級 立川小百合 (諫早市)
- 初級 中川 知美 (諫早市)

杭州の旅で感じたこと

中村 宏昭

私は、この度の中国語コンクールで幸運にも賞を頂き、3泊4日の上海旅行に行っていました。上海には以前にも行ったことがあったので、今回は以前より興味を持っていた杭州にも足を伸ばしてみました。

杭州は、上海から列車で約2時間半の南西に位置する浙江省の省都です。日本の鎌倉時代にあたる南宋時代、ここに都が置かれ、絹織物を中心とした商業が栄え、人口は百万にも達していたそうです。また、杭州の西湖は歴代の詩人たちによって、その美しさを称えられてきた景勝の地でもあります。西湖は、杭州市の西側にある周囲15キロの湖です。湖の周りには、街路樹や遊歩道が整備されており、周辺には寺院などの名所が点在しています。

私が杭州の街を訪れた日は、あいにく小雨模様でしたが、日曜日でもあったため、上海など近郊からの観光客で賑わっていました。西湖のほとりは、親子連れがのんびり散歩したり、若いカップルがベンチで肩を寄せ合っていたり、少年達が自転車で追いかけっこをしたりと、実のどかな雰囲気でした。

また、湖のほとりの柳と、湖に浮かぶ小舟、遠くの山並にうっすら見える仏塔、これら風景が、ちょうど小雨の天気と相俟って、さながら山水画を見ているような感覚をおぼえました。

本来ならここで1泊して、絶景と言われる西湖の夕日や朝日を見たりして、のんびり過ごすのが望ましいでしょう。しかし、日帰りだったため、わずか半日しか滞在できず、いささか心残りでした。でも、杭州の風情は十分に感じることができました。また次の機会に、今度は時間に余裕を持って杭州を訪れたいと思います。

もし、皆さんが上海を旅する機会がありましたら、杭州にも訪れてみてはいかがでしょうか。絶え間なく変化する大都市上海と、今でも変わらない風景をもつ古都杭州、対照的な二つの街を訪れることで、それぞれが持つ良さを、より深く感じることができると思います。

特に、刺激的な上海に少し疲れをおぼえるような方には、西湖のほとりのベンチから眺める風景が、きっと心地よい癒しを与えてくれることでしょう。

最後に、この場をお借りして、日中親善協議会並びに中国東方航空の皆様へ心から感謝を申し上げます。貴重な旅の機会をお与え下さりまして、誠にありがとうございました。



長崎に来て、よかった

項 昊宇 (中華人民共和国外交部職員)

4月6日、私の乗った飛行機が福岡空港に着陸し、五回目の訪日が始まった。だが、これまでの仕事のための短期間滞在とは異なり、今回は一年間研修することになったのである。大学時代から日本語を専攻し、卒業後中国外交部(外務省)に入り、中日関係の仕事に従事していた私は、仕事に没頭し社会人としての忙しい日々は二年半続いた後、この得がたいチャンスで、日本留学の念願が叶い、長崎の地に踏み込んだ。

私にとって、この一年間の研修の意義は、これまで中国に立って日本を見る視点から一転、今回は日本に立って日本の社会、さらに中日関係、国際関係を再認識できることにあると思う。従って、この一年間は日本への理解を深め、自分の視野を広め、今後の外交官人生に役立つ大変貴重な機会であると位置づけ、無駄のない充実した留学生活を送っていかうと決心した。

長崎に来て最初に足を運んだのは原爆落下中心地と平和公園である。そこに身を置くと、静かな歳月の流れを実感した。あの惨事から60年近く経った今日、長崎の市街は既に原爆の痕跡から完全に立ち直ったが、長崎の人々の心の奥には、



長崎が好きです

王 飛 (上海市人民政府外事公室職員)

長崎の皆様、こんにちは。私は王飛と申します。上海から参りました研修員で、シーボルト大学国際交流学科で勉強しております。勉強したり授業を受けたりして忙しくて充実の毎日を送っております。長崎との出会いは僅か30数日ですが、人々の優しさ、きれいな空気、穏やかな町の雰囲気、道端に静かに咲いている名も知らない小さな花などは私に深く良い印象を残しました。そのほかまたいろいろありますが、これから一つ一つ申し上げます。

長崎に対する一番最初の印象は何ですかと聞かれると、まず上海に近いと答えてもいいでしょう。長崎は初めてですので、来る飛行機の中で一人でいろいろと想像していた最中、スチュワーデスの声が聞こえてきました。ちょうど1時間10分で、そんなに早く着くのですか、まるでこの鶏の鳴き声が上海でもはっきり聞こえるほど近いですねえ、と腕時計を見ながら心の中でこう思いました。

来月二十年となる乗り心地がよく、いつもいつも100円で、長崎の名物とも言える路面電車は私の大好きな物です。母の話によると、上海でも昔路面電車が一時走ったことがあり、走りながら「ちゃんちゃん」と風鈴みたいな音がします。幼い時私は母に抱かれてこの路面電車に乗って一緒に出退勤したそうです。しかしこの記憶がちょっとおぼろげです。たしか小さい時いつも乗ったからか、或いは今の私が少し年を取ったせいかわからない、何となく路面電車に親近感を持っています。歩行者の天国と呼ばれた上海のメインストリート南京路の一部でも今観光用の小さい路面電車が

その傷跡は今も残っているのであろう。加害者はいつも自分が害を加えたことは忘れがちだが、被害者は容易に被害の苦痛から抜け出せないものだ。60年前の戦争は中日両国国民ともに巨大な被害をもたらした。その歴史からわれわれ若い世代が一番教わったのは平和の大切さ。長崎市は自らの被害体験から、数十年間平和の重要性を訴えつづけてきた。街を歩いたら、平和を呼びかける宣伝ポスターがよく目に入る。テレビニュースを見たら、平和イベントも年中多様な形で開催されている。そんな長崎の人々の努力を目にすると、長崎はすっかり「平和の町」になったなと感慨深いものである。

長崎での生活はまだ一ヵ月だが、既に多くの優しい人々に出会い、充実した毎日を楽しんでいる。この間、佐世保市在住の大学時代の日本人の先生と久しぶりに再会した。先生から市内を案内していただいた。グラバー園の山頂に立って、春の美しい長崎港を眺めながら、先生は麓にある三菱重工造船所を指差して、「あそこは戦時、軍用艦船の製造基地だったが、今は世界最大級の客船を造っているよ」と意味深く言った。そう、あの造船所の変貌は歴史の変遷、日本の変貌を語っているのだ。歴史のある町、友好の町、平和を愛する町——長崎に来てよかった、と私は思った。

走っています。

残念ながらこの大好きな電車は学校まで行かないので、通学ならバスしか利用できません。朝、遅刻しないようにバスの時刻に合わせていつも慌てています。路面電車が学校まで走ってほしい。冗談です。!!

ここに住んで、一番困るのは長崎のごみ収集法です。さまざまなごみを性質により何種類も分け、色が異なるプラスチック製の袋に入れ、また指定された日に出すことは外国人の私にとって、難しくて神経を使うことです。

たまにはこれがどの袋に入れたほうが正しいかと迷ったこともあります。袋を使い間違えて、私は近所のおじいさんに配りつけられたことも体験させてもらいました。毎日生ごみを捨てることは不可能で、今ならまあまあ我慢できます。

しかし、真夏の時、腐った匂いが部屋にいっぱいだったらどうしたらいいでしょう。ちょっと心配しております。

諺で「百聞は一見にしかず」とありますが、まったくその通りです。さすが長崎、坂の町と呼ばれています。これはもっともふさわしい表現だと思います。長崎の坂は深いよ、という言葉も前もよく耳にしました。ところがそんなきつい坂があちこちいっぱいあるとはぜんぜん知らなかったです。平坦地に慣れた人は坂に関する常識が極めて乏しくて、長崎に上り坂と下り坂とどちらが多いですかというクイズに、戸惑いもなく上り坂が多い、と馬鹿のように答えた人もいるのはその裏付けです。恥ずかしいけど、この人は私です。笑われるでしょう。

長崎に来てまだ1ヶ月ちょっとすぎたところで、これからどんな目新しいものが私を待っているのか楽しみにしております。ほんとに長崎が好きですね。

中国留学記

1. はじめに

大家好! 皆さんこんにちは! 私は、昨年の9月に長崎県から派遣されて、現在中国福建省の福建師範大学で中国語を学習しています。中国での生活は、生活様式や文化、環境など様々な点で違いがあり、戸惑うことも多いですがとても興味深いものです。今回は、私が中国で体験したことをいくつか紹介したいと思います。

2. 中国での生活

こちらに来た当初は、驚くことばかりでした。例えば、近くの道路には信号がなく横断歩道はあっても車は停車しません。車の交通量も多いので、道路を横断するたびにいつか車に轢かれるのではないかととても恐ろしく感じました。食べ物については、最初はお腹を壊したりしましたが、すぐ慣れました。1回の食事で10元(1元が日本円の15円)もあれば十分お腹一杯になります。飲み物については、ペットボトルの水が2Lで2元、ビールが大瓶で3元とかなりお得です。もっとも、ビールについては、酒の度数が日本のものの大体半分くらいで、お店には冷えたビールをあまり置いていません。冷えたビールを飲むとお腹を壊すという理由からのようですが、ぬるいビールについてはやはり慣れることはできませんでした。また、ビールのグラスがとても小さいのも不思議に思いましたが、これは中国では

宴会の際、何回も乾杯(一気飲み)をするため大きいグラスだとすぐに酔ってしまうからのようです。これについては私も「小さくて良かった!」と思ったことが何度もあります。旅行については、福建省内の武夷山と雲南省の昆明という所に行きましたが、日本にはない風景を見ることができ、少数民族の暮らしぶりなども知ることができ、とても素晴らしい経験でした。中国語の学習については、やはり発音と声調がとても難しく感じます。今でもよく間違えて何度も聞きなおされます。たくさん喋って慣れるしかないようです。

3. 最後に

私の留学生活も残すところあとわずかとなりました。帰国する日までなるべく多くの中国語を喋って、一人でも多くの人と交流したいと思います。中国は、慣れてしまえばとても良い所ですよ!

再見!

谷村 重剛

長崎県職員(国際課)
現在福建省の招へいにより
福建師範大学で語学研修中
(右より2番目)



交流等助成金

この助成金は、今後上海線のリピーターとなる10人以上の団体旅行(手配旅行)を対象に、旅行代理店へ交付いたします。

助成金は、皆様方の旅行代金の値下げとなって皆様方へ還元される仕組みとなっております。

対象期間 平成16年6月～9月

対象経費

交流費(商談会、見本市、講習会等の会場借上料)

国内交通費(長崎空港往復の貸し切りバス・ジャンボタクシー代等)

現地交通費(バス代、ジャンボタクシー代、リニアモーターカー料金)

通訳・ガイド料

対象路線 長崎・上海間の定期航空路線

助成額

利用グループ(人)	往復利用の助成額(円)	片道利用の助成額(円)
10～19	30,000	15,000
20～29	60,000	30,000
30～39	120,000	60,000
40～49	160,000	80,000
50～59	250,000	125,000
60人以上	300,000	150,000

上海線
25周年
利用促進
特別助成
のお知らせ

本年は、長崎～上海間の航空路線が開通されて25周年にあたります。

財長崎県地域振興航空基金では、これを記念して、交流等助成金を創設いたしておりますので、お知らせします。

詳しいことは、下記の基金事務局、もしくは旅行代理店へお問い合わせください。

財長崎県地域振興航空基金事務局

長崎県地域振興部交通政策課

TEL 095-824-1111 内線2063(担当:三浦、堤)

西暦 2004~5年 行事表

中国関係

行事名称(旧暦月日)	新暦月日	摘要
開聖帝君聖誕 6月24日	2004年8月9日(月)	崇福寺開帝祭 唐人屋敷開帝祭
普度蘭盆勝会 7月26日 27日 28日	10日(金) 9月11日(土) 12日(日)	施餓鬼 (中国の盆)
大成至聖孔子聖誕 8月28日	9月最終土曜日 (9月25日)	孔子生誕2555周年祭
國慶節(55周年)	10月1日(金)	建国記念日
春節 1月1日	2005年2月9日(水)	旧暦正月
開聖帝君昇昇 1月13日	2月21日(月)	崇福寺開帝祭
元宵節 1月15日	2月23日(水)	新地町 燈籠祭崇福寺 唐人屋敷
福德正神千秋 2月2日	3月11日(金)	唐人屋敷土神祭
觀世音菩薩弘辰 2月19日	3月28日(月)	唐人屋敷観音祭
崇福寺清明節	4月5日(火)	崇福寺展覧
國際墓地清明 3月2日	4月10日(日)	國際墓地展覧
天上聖母聖誕 3月23日	5月1日(日)	崇福寺媽祖祭 唐人屋敷媽祖祭
開聖帝君聖誕 6月24日	7月29日(金)	崇福寺開帝祭 唐人屋敷開帝祭
普度蘭盆勝会 7月26日 27日 28日	8月30日(火) 8月31日(水) 9月1日(木)	施餓鬼 (中国の盆)
大成至聖孔子聖誕 8月28日	9月最終土曜日 (9月24日)	孔子生誕2556周年祭
國慶節(56周年)	10月1日(土)	建国記念日

※長崎灯籠祭(ランタンフェスティバル)は2月9日(春節)から2月23日まで開催します。

※週九節(厄払い)3月9日(旧暦1月29日)
三山公報 長崎孔子廟中国歴代博物館製

長崎

月曜日
金曜日

上海

(浦東空港)

13:15発 ←(MU520便)→ 13:50着

12:25着 ←(MU519便)→ 9:55発

(すべて現地時間での表示)



中国東方航空長崎支店

■ご予約・お問い合わせは
〒850-0033 長崎市万才町7-1 住友生命ビル4階
TEL 095(828)1510・FAX 095(828)2539

NAGASAKI PARK SIDE HOTEL

Beer Viking

10/31(日)まで 17:30~21:00

※本日は特別価格にて提供いたします。ご予約は必ずおこなってください。
【会場】ソートコントロールシアター(特別会場)のいずれかになります。

大人前売券
3,000円

絶賛発売中



当日料金
●大 1,500円 ●中 1,000円 ●小 750円
●生ビール ●割ハイボール
●炭酸 ●ワイン(2杯)
●コーヒー(1杯) ●ソフトドリンク(1杯)

原簿資料館蔵



長崎パークサイドホテル
NAGASAKI PARK SIDE HOTEL

ご予約・お問い合わせは
TEL 095(845)3191

お客様に最適なコミュニケーションツールのご提案。

- サイン(看板)・ディスプレイの企画制作 ●商品紹介及び企業紹介パンフレットやビデオ・CD-ROM・DVD-ROM等の企画・制作
- チラシ・ポスター・店内POP等の企画・制作
- ホームページ等の企画・制作/サーバー構築サービス
- 写真集、自分史、歌集等の自費出版



国際環境規格 ISO14001
プライバシーマーク JISQ15001
認証取得企業

株式会社 昭和堂 TOPIPLAN
本社・トップラン / TEL(0957)22-6000 FAX(0957)22-6690
〒854-0036 長崎県諫早市長野町 1007-2
www.showado.co.jp e-mail topinfo@showado.co.jp

事務局紹介

- | | | |
|-------|---------------------|-------|
| 専務理事 | (地域振興部 政策監) | 篠部 武嗣 |
| 事務局長 | (地域振興部 国際課長) | 永洲 量 |
| 事務局次長 | (地域振興部 国際課総括課長補佐) | 岩佐 勝弘 |
| | (財長崎県国際文化交流協会 常務理事) | 倉富 義治 |
| | 兼事務局長) | |
| 事務局主任 | (地域振興部 国際課課長補佐) | 羽野 匠司 |
| 事務局書記 | (地域振興部 国際課係長(副参事)) | 栗須 光子 |
| | (地域振興部 国際課主事) | 永井 和子 |
| | (長崎県日中親善協議会書記) | 大坪 優子 |
| | (長崎県国際交流員) | 王 琦 |
| | (長崎県国際交流員) | 金 鏡 玉 |

事務局一同日中友好推進のため、努力しますので皆様のご支援、ご協力をお願いします。